

【ふんとが贈るマタニティプログラム】

このマタニティプログラムは、マタニティの方とおなかの赤ちゃんに、音楽等を楽しみながらゆったりとした時間をお過ごしいただくために、お子様のご同伴はご遠慮いただいております。マタニティの方と、大人の方2名様のみご同伴いただけますので、趣旨等ご理解くださいますようお願いいたします。

プログラム

H.Steckmest：歌の翼による幻想曲

L.Herline：星に願いを ほか

奥本 華菜子 おくもと かなこ（フルート、ピッコロ）

広島県出身。12歳でフルートを始め、広島音楽高等学校、エリザベト音楽大学を卒業。独ワイマール・フランツリスト音楽大学卒業、同大学院 A 課程修了。在学中、イエナフィルハーモニー管弦楽団で代理契約団員としてもオーケストラの経験を積む。

2007年に帰国。フリーランスとして活動した後、2008年、大阪シンフォニカー交響楽団(現・大阪交響楽団)にフルート・ピッコロ奏者として入団。第14回日本フルートコンベンションピッコロ部門優勝。2018年、NHK-FM リサイタルノヴァ出演。これまでに、アルテンブルク・ゲラ市立劇場フィルハーモニー管弦楽団とフルート協奏曲を、広島交響楽団(日演連新人演奏会)などとピッコロ協奏曲を共演。

現在、大阪交響楽団フルート・ピッコロ奏者。ESA音楽学院非常勤講師。



大判 雅子 おおぶち まさこ（ピアノ）

京都市立芸術大学を経て同大学修了。ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学を最優秀で卒業。同大学にて DAAD より奨学金授与。在学中、声楽科伴奏助手。第57回「ドイツ音楽大学コンクール」室内楽部門第1位。同大学講師を務めたほか、ドイツ各地にてソロ・アンサンブルの演奏会に多数出演。

2012年大阪・いずみホールに於いてリサイタル(文化庁/日本演奏連盟主催)を開催。国内外の国際マスタークラスで公式伴奏者や、多数のオーケストラ公演にて鍵盤楽器奏者を務める。

現在、同志社女子大学嘱託講師。



■10年後には地域のクラシック人口1%を目指そうプロジェクト 『クラシックのいろは』 <http://www.bunto.com>

「クラシックのいろは」とは、初心者でも親しみやすいクラシック音楽を継続的に提供し、10年後には地域人口の1%が常にクラシックコンサートに足を運んでくれることを目的に、2015年度から取り組んでいる、ふんとの中長期的なプロジェクトです。みなさまも、ぜひ、お気軽にご参加ください。



(公財)伊賀市文化都市協会